

#) ホルモン剤を使用する緊急避妊法（ヤッペ法）について

緊急避妊ピルは、時にモーニング・アフターピルとか性交後ピルなどと言われることがありますが、この表現は正確とは言えません。というのは、緊急避妊ピルは無防備な性交が行われてから72時間以内に使用するものだからです。世界で広く行われている緊急避妊法は、1970年代後半に開発されたヤッペ法です。この方法は、エチニールエストラジオール50 μ gとノルゲストレル0.5mgとの配合剤を、性交後72時間以内に2錠服用し、12時間後に同量服用する方法です。失敗率は、0～2%程度。避妊効果が高く、副作用が少ない、安価、服用法が簡単などの理由から緊急避妊ピルとして広く行われるようになりました。わが国では、この条件を満たすものとして、プラノバルとドオルトンがあります。

(日本家族計画協会2001年)

性交

↓ (72時間以内)

プラノバル2錠服用

↓ (12時間後)

プラノバル2錠服用

↓

2週間以内に生理がなければ、妊娠反応でチェック